

かぶらの里

第242号

令和6年10月1日
群馬県下仁田町下小坂877
かぶらの里 広報委員会
0274 (82) 0222

かぶらの里のご長寿さん ～長生きの秘訣とは～

9月16日は敬老の日です。かぶらの里では、各部署で敬老会を賑やかに開催、長寿をお祝いしました。敬老の日に合わせて、長生きの秘訣や日々の楽しみは何か？施設を利用されているご長寿の方をインタビューしました。皆さん、これからも元気にお過ごしください。

デイサービス

ご長寿は並木春枝さんです。昭和2年5月14日生まれの97歳です。編み物が趣味で、家では毛糸で座布団カバーを編んでいるそうです。デイでは、「今日は何をするのかなあ」と毎日楽しみに通っています。

若い時は忙しく働き、婦人会活動や健康体操に参加していました。ご主人が早く亡くなれましたが、子供たちが良く家事を手伝ってくれたそうです。

これからも、素敵な笑顔を見せてください。



ユニットひまわり

ご長寿は竹内昇一さんです。大正14年7月26日生まれ99歳（白寿）を迎えられました。おめでとうございます。写真は誕生日会で撮影した1コマです。元気でいる秘訣を尋ねると「そなん、何も考えてないよ」と話されていました。いつも元気な竹内さん、いつまでもお元気で過ごしてください。



ユニットすみれ

ご長寿は岩井謙さんです。昭和13年7月1日生まれの86歳です。毎日冗談を言っただけは笑ったりして、とてもお話し好きです。長生きの秘訣を尋ねると、「気をやまず、気楽でいること」と話してくださいました。

いつまでも元気で過ごしていただきたいと思います。

特 養

神戸静江様さんです。昭和11年1月15日生まれで88歳（米寿）を迎えられました。お食事もお自分でしっかりと召し上がって下さり、職員が声を掛けると元気に返事もして下さります。長生きの秘訣を尋ねるとわからない、とおっしゃった後に、気楽でいる事ですかね？と尋ねると、「そうだ」と言われていました。お話し好きで笑顔の素敵な静江さん、いつまでも元気で過ごしていただきたいと思ひます。



働く仲間を募集中です！（詳細は裏面へ）

インドネシアより

かぶらの里では、インドネシアから来られた、ウィディア ストゥティさん（右側）とデウィレスタリさん（左側）が、8月10日より特養に入職されました。笑顔が素敵な2人に利用者様も笑顔で接して下さっております。言葉や文化の違いはありますが、一生懸命頑張って覚えようとしている姿も見られます。皆様も温かく見守って下さるようこれからも宜しくお願い致します。（写真右側）



七夕飾り

特養で毎年恒例となっている七夕飾りを行いました。利用者様それぞれの想いを、ご本人が書いたり職員が代筆したりして短冊を飾りました。今年は短冊の発表は出来ませんでした。皆さん自分で書いた短冊がどこにあるのだろうと上を見上げながら探す様子も見られました。中にはもっと短冊を書きたいとおっしゃる利用者様もおり、短冊を渡すと一生懸命書く姿も見られました。（写真左側）

納涼祭

かぶらの里では納涼祭を8月2日に行いました。昨年とは違い、感染症予防対策も考えつつ、今年のご家族様にも来ていただき納涼祭が行われました。例年通り平日の開催となりましたが、慰問の方々を迎え入れ、賑やかに楽しむことが出来ました。今後もご利用者様が楽しめるイベント等を考え、また来年に向け頑張っていきたいと思います。（写真右側）



敬老会

特養とユニット合同の敬老会を9月15日に行い、慰問の方々3名をお招きして、特養ホールで歌と踊りを楽しみました。

利用者様方も、知っている歌と一緒に歌われ、とても楽しんでおられるようでした。

例年にも増して残暑が厳しい中で、素敵な衣装で40数分熱演された慰問の方々に対し、最後は大きな拍手が送られており、皆様大満足の日となりました。（写真左側）

デイだより

～笑顔をお届け～



七夕飾り

毎年恒例の手作りの七夕飾りを、利用者さんと職員とで作成しました。



一つ一つの飾りを手作りして、これを竹に取り付けてゆき、願い事も短冊に書いて、きれいな飾りつけができ、玄関に立てかけました。

納涼祭

昨年好評だった藤岡琉球太鼓と、小澤陽子様をお迎えし、感染対策をしながら無事に開催することが



できました。太鼓の演奏と歌に、涙を流して喜ばれた利用者様もいらっしゃいました。

木暮先生の
施術はとても
気持ちよく、足
や腰が楽にな
るので、皆さん
も来てや！



納涼祭



小澤陽子様には懐かしい歌を披露していただき、利用者の皆さんも一緒に歌われていました。歌詞がよく出てくるのには驚きました。9月の敬老会でも来所いただきました。

(お知らせ)

機能回復訓練(リハビリ)が充実！！

木暮守宏先生が
デイサービスに来所！

毎週水曜日です。

※見学やお試しでも OK です！



令和6年度苦情公表

かぶらの里スマイル向上委員会では毎年7月に第三者委員会を開催しています。第三者委員は、町内の関係する役職者で構成されています。その方々と1年間に寄せられたかぶらの里の苦情について、検討を行いましたので報告させていただきます。今回は、1件の苦情がありました。

【内容】

職員の声掛けや対応の仕方が嫌だった。もっとお風呂に入っていたかった（個浴対応だったので立ち上がれなくなってしまった）。

【対応】

動作に入る前に、これからどのような事をするのかを分かりやすく利用者様に説明し、了承して頂いてから動作に入る。今後注意して対応するよう、職員へ指導しました（現在は、個浴から座位浴に変更して問題なく入浴されている）。

また、かぶらの里では「笑顔のお便り」という形で、誕生日を迎えた利用者様のご家族へ手紙と近影の写真、ピンク色のスマイル用紙をお送りしています。ご家族からは利用者様本人へのメッセージや職員への労いと感謝の手紙をいただいています。

職員や利用者様本人へ伝えたいことがあれば、スマイル用紙にご記入のうえ玄関のスマイルボックスにご投函ください。お待ちしております。

*職員募集（問い合わせ 職員採用担当まで）

採用された方には就業支援金10万円を支給します（ただし勤務時間により調整あり）。

介護職員～未経験者も歓迎	調理補助パート職員～未経験者も歓迎
◆募集人員 若干名、フルタイム勤務者優遇	◆募集人員 1名
◆年齢 不問	◆年齢 不問
◆勤務時間 シフト制 1か月単位の変形労働時間制を採用	◆勤務時間 シフト制 ①15:30～20:30
◆給与 規定による。資格手当他、各種手当有り	◆給与 時給990円から、規定による
◆休日 原則、週休2日	◆休日 原則、週休2日（又は2日以上）
◆福利厚生等充実しています	◆福利厚生等充実しています

編集後記

◆ 当施設で採用していただき、働き始めて1年6ヶ月が経過しました。
前職は公務員でしたが、その多くの期間は教育委員会事務局と会計課で過ごしました。晩年になり、最後は福祉に係わる仕事をしたいと、漠然と思っていた時に、こちらの法人からお声をかけていただきました。
公務員になって一番最初に仕事をしたのが社会課（今の福祉課）で、当時は国民年金に関する事務を二人で担当していました。入職した年に、保険料の口座振替への移行準備と電算化の準備を行い、翌年4月から完全実施されましたが、忙しくも充実した毎日でした。
それから40数年が経過した今も、毎日忙しく過ごしていますが、心身ともに老化現象が現れつつある中で、少しでも課題を解消できるように日々悪戦苦闘中です。
「やってみて、突き詰めて、やり切って、結果を待つのみ」の精神で、一歩ずつでもいいので前進したいと思えます。（三）